ＥＳＤＧｓ通信　手島利夫です。

　皆様、お元気でいらっしゃいますか。

　さて昨日、「新型コロナウイルス対策から厳しい時代の学びを考える」を発信しましたところ、ＥＳＤＧｓ通信の読者、シオノギ製薬の笠松様から、【感染症の学習】に活用できる資料【マスギャザリング感染症ナビ】ご提供のお申し出をいただきました。学校が再開される際、あるいは感染症の学習には必要な情報かと思い、シェアさせていただきます。

<http://www.shionogi.co.jp/msg_navi/>　←こちらから冊子用データのダウンロードができます。

笠松様からは、次のようなメッセージもいただきました。

　　「我々は少しでも多くの人に見ていただき、世界で最も感染予防ができている国になって欲しいと願っております。この資材は社会貢献目的に作成したもので、日常の感染予防対策を皆さんに実施して欲しいと願っております。**不明な点や、要望等がございましたら、遠慮なく笠松まで連絡下さい。**　　　↓

▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽

**笠松 良治**

CSR推進部 | 感染症グループ

**塩野義製薬株式会社　東京支店**

〒100-0005 | 東京都千代田区丸の内1丁目8番2号 鉄鋼ビルディング７F

電話：03-5219-7308 | Fax：03-3214-6001（内線：7212-360)

yosiharu.kasamatu@shionogi.co.jp

日本の新型コロナウイルスによる死亡者数は、世界の中で最も少ない国の1つで、今のところ欧米に比べ圧倒的に成績が良いとのことですが、ご承知の通り様々な課題もあります。また、新型コロナウイルス以外にも様々な感染症リスクも学ぶ必要があると思います。

様々な知見を活用しつつ、私たちの安全な生活を確保していきたいと願っております。



皆様、一層ご自愛され、お元気でお過ごしください。

「ＥＳＤ・ＳＤＧｓを推進する手島利夫の研究室」　手島利夫

　　　　　　　　　URL=https://www.esd-tejima.com/

 　　　　　　　　☏＝ 090-9399-0891

　　　　 　Ｍａｉｌ＝contact@esdtejima.com

